

「市役所建替え」決めるのは市民！「庁舎建替え中止を求める市民の会」が申し入れ 民意を問わずに、「基本計画」「基本・実施設計」予算を提案・議決すべきでない

8月23日、「庁舎建替え中止を求める市民の会」のみなさんと「基本計画」と「基本設計・実施設計」予算の一括提案・採択中止を求める要望を行いました。中垣内副市長が対応しました。

「基本計画」なくして、「基本設計」にはすすめない

「基本計画」は、設計に入る前提で、どういう市役所にするのか、市民の声を集め練り上げていくものです。

基本計画がないまま、設計契約を先に取り交わすことは、中

身の決まっていない建物の設計を依頼するもので、通常はない、乱暴なやり方です。市民の意見も聞かずに、大切な市役所を建売住宅にしていいいでしょうか。

「基本計画」策定前に、市役所の位置変更を確定すべき

市役所の場所は、「熊本市の事務所の位置を定める条例」に規定されています。市役所の移転をするためには、この位置条例の改正が必要です。

位置条例改正には、市議会の「3分の2」の賛成を必要とす

る「特別多数決」が地方自治法に定められています。

特に重要な市役所の場所決定を、決まった手続きを踏まず、拙速に移転ありきですめるべきではありません。

「市役所建替えの賛否を問う住民投票」 条例制定を求める第一歩がスタート

住民投票条例の署名をすすめる請求代表者申請を提出

8月20日、「熊本市役所建設の賛否を問う住民投票をすすめる会」は、住民投票条例制定を求める直接請求の第1歩となる「条例制定請求代表者証明書交付申請書」を227人の連名で、熊本市へ提出しました。

請求代表者が確認され、証明書が交付・告示されれば、署名スタートです。署名期間は、2カ月間（政令市）、必要署名数は約12,000人です。請求代表者に、党市議団の上野みえこ議員・井芹栄次議員も加わりました。

上野みえこ議員の一般質問ごあんない

日時：9月6日（金）

午前11時10分～12時10分（60分）

場所：市役所議会棟5階・本会議場

*どなたでも傍聴できます。

*インターネットでの同時中継は、熊本市議会 HP で

【質問項目】

- ・暑さ対策、障がい者福祉、非正規雇用の処遇改善
- ・TSMC 熊本進出にかかわる問題
- ・市役所建替え
- ・市長の政治姿勢にかかわる問題 他



日本共産党
熊本市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1
発行：日本共産党熊本市議

NO. 1380
2024年9月1日号
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
HP：共産党 熊本市議団



検索



上野みえこ
（中央区）



いせり栄次
（東区）

「いのちとくらし・平和を守る熊本ネットワーク」のみなさんと政府へ要望 軍拡・開発優先でなく、医療・福祉・子育て・教育を最優先に



8 月 21・22 日、「いのちとくらし・平和を守る熊本ネットワーク」の政府交渉に上野みえこ議員が参加しました。

厚生労働省・文部科学省・内閣府・環境省・経済産業省・国土交通省・総務省・防衛省の各省庁に要望を届けました。

【物価高騰対策】

低所得者と低所得世帯の子どもへの給付金について、支給額の引上げ、支給対象の拡大を求めました。厚生労働省は、「物価高騰は認識している」と述べつつも、今後の支給見通しは示しませんでした。市議団として、物価高にあえぐ市民の生活実態を伝え、引き続く支援を求めました。

【国民健康保険】

マイナ保険証への移行中止、国庫負担の引き上げ、子どもの均等割廃止等を求めました。

厚生労働省は、「子ども均等割の軽減拡充など、財源確保が難しい」との回答でした。

【子育て】

子ども医療費助成制度を国が実施するよう求めました。厚生労働省は、「他の施策で応援している。財政的に難しい」と回答しました。

【生活保護】

扶助費の引上げ、エアコン設置、夏季加算・老齢加算実施、窮地引上げを要望。

厚生労働省は、「扶助費は一定見直している」と回答しましたが、物価高には追いついていません。猛暑の夏、保護世帯のエアコンがなく、45 度の部屋で暮らす過酷な実態などを訴えました。

【教育】

教員不足への対応、少人数学級、学校給食無償化、非正規教員の解消、高等教育無償化、給付型奨学金の実施など、要望しました。

【障がい者福祉】報酬減額で苦しむ作業所への支援を！

本年 4 月からの福祉サービス報酬改定が障がい者作業所に申告な影響を及ぼしています。福祉現場である作業所に、経営効率が求められ、販売利益で就労者の賃金をまかなえない事業所は、報酬が減額されます。特に中小零細の作業所は減額の影響を大きく受け、大幅な赤字経営を迫られています。

交渉では、報酬減額をやめると、A 型作業所で最低賃金が払える支援の実施等を要望しました。

全国的には、3 月からの 5 カ月間に 300 を超える作業所が閉鎖し、障がい者が 5,000 人も解雇・退職しています。

障がい者が安心して働けるよう、作業への支援は急務です。

【新型コロナの検査・治療薬】

新型コロナウイルス感染症が 5 類となり、検査・治療費が自己負担となったことで、検査・治療薬投与を受けない人が増えています。重症化や感染拡大を招かないよう、検査や治療費の全額公費負担を要望しました。

【オスプレイ飛行中止ほか】

健軍自衛隊の地下化中止、熊本空港のオスプレイ配備・飛行中止、健軍・北熊本の自衛隊弾薬庫撤去等を要望しました。

防衛省は、「地下化で自衛隊の安全確保を図る。オスプレイは熊本空港に配備しない」と述べました。

【防災、河川改修】

白川等の計画的河川改修と、白川緑の区間の改修工事完了や立野ダム建設等を反映した「浸水想定区域図」のすみやかな更新・公表を要望しました。

